

2020年度

社会福祉法人 山形

事業計画書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

2020 年度 運営方針

サンシャイン大森は本年度 22 年目を迎えることになりました。これまでたくさんのご支援を賜り現在の活動ができましたことに感謝いたします。

本年度は在宅支援の強化のため、訪問看護ステーションの開設と、入所待機者数の軽減をはかる目的でショートステイのベッド 10 床を特別養護老人ホームに転換し 90 床にいたします。全館で 110 床の特別養護老人ホームの運営を安全かつ介護の充実をはかりながら実施していきます。重度の介護支援を実施していくために IT の活用、継続して働くことができる環境づくりをさらに進めてまいります。

静養室の環境を整え安心した静養ができることや、増員する職員のための更衣室の拡充などの施設整備の工事を実施してまいります。

また、近年の豪雨災害等の状況を踏まえ、施設屋根のオーバーフロー設置工事を実施するとともに、備品の調達を万全にして、暮らしの安全に備えてまいります。

【理念】

あんしん あんぜん あったかい 介護をめざします。

あんしん

- ・ 個人情報を保護し人格、価値観、尊厳を尊重します。
- ・ お一人おひとりの声に耳をかたむけます。
- ・ わかりやすい料金体系の説明をします。

あんぜん

- ・ ゆったりと家庭的な雰囲気でご過ごせる環境をつくります。
- ・ 地産地消の食材を使った食事を提供します。
- ・ 介護の専門職として適切な対応を行います。

あったかい

- ・ 思いやり、笑顔、感謝を込め大切な時間を提供します。
- ・ ご利用者との出会いを大切にします。
- ・ 地域に根ざした福祉活動を展開します。

◎ 基本方針

(1) 質の高い介護サービスを提供します。

- ・ 基本的人権の尊重を掲げ、プライバシー保護を守ります。
- ・ 施設内設備の充実と常日頃からの感染症の予防に努め安全管理を行います。
- ・ 医療と介護の連携をはかり、喀たん吸引等の、医行為ができる職員を育成いたします。
- ・ 重度の介護が必要とされているご利用者、最後まで「ここで暮らしたい」と希望されるご利用者やご家族を支援します。
- ・ 介護予防、総合事業の受け入れを積極的に行い、健康状態が維持できる支援を行います。
- ・ 火災、水害、土砂災害、地震家屋倒壊を想定した訓練を実施します。
- ・ 特別養護老人ホームの入所者の家族懇談会を実施し、意見や要望をお聞きし、介護の質、向上をはかります。
- ・ ペーパーレス化と食事残渣物の減量をめざし、ごみ減量化をはかります。
- ・ 交通ルールを守り、車両運転教育の実施と安全点検の強化をはかり、交通事故のない運転を行います。
- ・ 介護事故防止の対策を各部署の部長と協議しリスクマネジメントを行い、ケアの提供を行います。
- ・ 訪問看護ステーションを開設し、在宅で療養生活を送る方々に主治医や関係機関と連携し、看護を提供します。
- ・ ご利用者様の食事に毎日「酒粕」を使ったメニューを取り入れ健康増進をはかります。

(2) 社会福祉の拠点として、地域との交流を図る

- ・ 医療機関、福祉・保健施設等地域の関係機関と連携し、また、地域とのネットワークの構築により、より良いサービスの提供につなげます。
- ・ 高瀬・楯山・山寺 3 地区の地域の代表の方々と懇談会を開催し、要望や希望が反映できる取り組みを行います。
- ・ 近隣の園児、小中学校の生徒との交流や、各団体の見学、実習生、ボランティア等を積極的に受け入れ、人と人との絆を大切にします。
- ・ 地域の方を対象とした健康、介護、関係機関へ出前講座や講習会を行い、情報や知識のネットワークを構築します。

(3) 継続して働ける職場環境づくり

- ・ 人材育成に努め、新入職員の教育、中間層から監督職までの段階を考慮しミーティングする機会をつくり、思ったことを話せる環境を整えます。
- ・ 職員がスキル向上できる講習会、研修、資格習得に積極的に参加します。

- ・職員の健康管理に努め、健康診断、人間ドック、ストレスチェックの継続実施など労働環境を整えます。
- ・職員の生活習慣病の防止対策としてお昼に、温かいご飯と納豆の提供を行い健康づくりのお手伝いをいたします。
- ・施設敷地内の受動喫煙を防止します。
- ・腰痛や転倒の労働災害防止として、平日 14 時に館内ラジオ体操の音楽を流し、ご利用者様と職員と一緒に体操し、心と体のリフレッシュに取りくみます。
- ・介護実務者研修終了者で夜勤可能な職員、6 ヶ月以上当施設で勤務した職員については、正職員化していきます。
- ・高齢者の雇用充実をはかります。
- ・体位変換機付きの高機能ベッドを導入し介護職員の労務軽減に努めます。
- ・月 1 回の職員ランチは栄養バランスのとれたメニューにします。

(4) その他

- ・職員の増加に伴い、更衣室を新たにつくります。
- ・豪雨災害に備え、屋根のオーバーフロー設置工事を行います。
- ・静養室の改修を行います。
- ・体位変換機付きの高機能ベッドを導入し介護職員の労務軽減に努めます。
- ・感染対策のために備品(ジアイーノ、防御服、備蓄食と容器等)を確保します。